

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	1 グローバルロジスティクスの港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 企画担当課長
基本施策名	01 国際・国内海上輸送機能の強化		事務事業	成果	コスト		
個別施策名	07 ポートマーケティング機能を強化する		継続	拡大	維持	連絡先 連携課	052-654-7969
事務事業名	10 経済・物流動向の調査分析					事業 期間	平成21年度～継続
目的	名古屋港の貨物動向を分析し、港湾の経営戦略につなげます。					根拠 法令等	
概要	欧米や新興国など国内外の経済・市場動向及び物流動向について調査を行います。					実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の 実施予定	名古屋港での新たな港湾経営戦略を検討するうえで必要となる経済や物流の動向について、インターネットによる情報収集や他の調査研究結果を使ってコストを抑えつつ、多角的な方向から調査分析を行い、分析結果については庁内ホームページ等を用いて情報共有を図るとともに庁外へも情報を公開していきます。					関連 シート	

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	新聞・インターネット等による情報収集や他の調査結果等を活用し、名古屋港の物流、コンテナ貨物、完成自動車、バルク貨物の動向をはじめ、今後の施策展開の検討に向けて把握すべき動向等について調査分析を行い、取りまとめたものは庁内ホームページを用いて情報共有を図りました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	0	0	0	0	0	0	(款項目節)
一般会計	千円	0	0	0	0	0	0	(算出計算式)
事業会計	千円							(その他)
その他	千円							
人員費 計	千円	429	2,120	3,017	3,486	3,504	12,557	
正規職員	人	0.05	0.25	0.35	0.40	0.40		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	429	2,120	3,017	3,486	3,504	12,557	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	中間目標	25	備考(指標の算定方法など)
経済・物流動向取り まとめ回数(回)	目標	4	4	4	4	4		4	経済・物流動向を四半期ごとに 取りまとめます。
	実績	2	2	2	3	3			
	達成率(単年度%)	50.0	50.0	50.0	75.0	75.0			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
目標達成率	目標								
	実績								
	達成率(%)								
	達成率(%)								
平成25年度までを総括した 必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/> 現政策体系の5年間に於いて、国内外の経済・物流動向について調査分析することは、名古屋港における新たな港湾経営戦略を検討するうえで、必要性、ニーズは高いものであったと考えられます。							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/> 現政策体系の5年間に於いて、経済・物流動向取りまとめ回数目標4回を達成することは出来ませんでした。傾向として、1回当たりの調査件数は増加しており、幅広く充実した調査を行うことができたと考えています。調査結果は、施策実現に向けた取り組みへ活用し、今後も引き続き活用を図っていきます。							
	目標を達成したか?	<input type="checkbox"/> ○ × <input checked="" type="checkbox"/>							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/> 本組合が主体となって調査研究を実施しており、効率的に行われていると考えています。							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ × <input type="checkbox"/>							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続 ・ 統合	➡	➡	・調査分析の結果は港湾行政を行う上で、有効に活用されているため。 ・経済・物流動向調査に係る事業として統合。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				

インターネットによる情報収集や他の調査研究結果などを活用し、コストを抑えつつ効率的な調査分析に努めます。また、調査分析結果については、庁内ホームページ等で情報共有を図り、有効活用を図っていきます。